

社協だより

はんど

to

はんど

冬号



ボラン君とティアちゃんは、レイモンド坂戸保育園のみんなとお友達。
みんな元気に「今年もよろしくお願ひします！」

今号の話題

- ②~③ 特集 当事者サロン 想いを共有できる場を求めて…
- ④ 福祉であいの広場 2013 報告、福祉活動表彰
- ⑤ おとなの知恵袋講座
- ⑥~⑦ 被災地支援ボランティア活動報告
- ⑧ 車いす移送車貸出事業
- ⑨ 心配ごと相談所日程、寄付報告
- ⑩~⑪ クリップボード
- ⑫ ふれあい・いきいきサロン

No.124

平成26年1月1日
発行

社会福祉法人 坂戸市社会福祉協議会

☎ 049-283-1597

FAX 049-289-3911

HP <http://sakadoshakyou.jp>

※電話・FAX 番号を確認のうえおかけ間違いのないようご注意ください。

特集

普段、心に押し込めた
その『想い』を言葉にしていい場所



こんなこと言ったら 助けて欲しい
悪いよね 笑っていないくちや 申し訳ない
悔しい 苦しい つぶれそう
頑張れない 頑張らなくちや
泣きたい

あなたは

一人じやない

同じ当事者だから寄り添える。そんな サロンがあるのをご存じですか？
社会福祉協議会では、さまざまなサロン活動を応援しています。ここでは、
介護でがんばっている方や東日本大震災で避難してきている方を対象とし
たサロンをご紹介します。対象となる方は、ぜひお立ち寄りください。
また、近くに該当する方がいらした場合は、ご案内ください。
きっと、サロンに入る時と出る時ではドアも少し軽く感じるでしょう。



介護している人のサロン

ゆ 結・結

介護の悩みや、日々の
出来事… 何でも話せるサロン

開催日 毎月第4金曜日
時間 13時30分～15時
場所 坂戸市福祉センター
連絡先 松本 ☎090・2763・4089
HP <http://yuyu.niconico39.com/>

『デイサービスなど介護を必要とする人が
集う場所があるように、介護をしている人が
集う場所も必要』とできたのが、このサロン。
ここで話されたことは他の人には言わない
のがルールなので、安心してお話ができます。
そのため、どんなお話がされたかはお伝
えできませんが、サロン終了時にはここに集っ
た皆が「来て良かった！」と暖かい雰囲気
のお部屋となりました。

このサロンには…

- 毎日の重たいこの想いをどうにかしたい。
- とにかく、情報がほしい。
- 誰かに聞いて欲しい。
- ここに来るとほっと安心できる。
- といった方々がドアを叩きます。

スタッフは言います。「大切な人を介護して
いるあなたも大切な人です」

被災者・避難者・支援者サロン

ココカフェ

『こころ』と『こころ』をつなぐカフェ

開催日 毎月1回
時間 10時～13時
場所 坂戸市周辺施設
連絡先 伊藤 ☎070・6651・9259

慣れ親しんだふるさとを遠く離れ、避難
生活をされている方は埼玉県内に6千700人
以上います。
このサロンでは、坂戸市周辺で避難生活
をされている方々が集い、しえん(支援)よ
りもごえんを大切に活動されていました。

〈参加者の声〉

- 今もなお「故郷を捨てていいのか…」迷
い苦しんでいるんだ。
- 夜寝る時、「私は何でこんなコンクリート
の壁の中で横になってるのか…」と心
と考えるんだ。そうすると涙が出てくる。
- 私だけ埼玉に逃げてきて…、地元で生活
し続けている人に「申し訳ない」という罪
悪感でいっぱいになる。胸が苦しくなる。

- 久しぶりに故郷へ戻っても、地元の人に
会うのが怖い。スーパーへ行けない。
- 毎日、故郷の様子が分かるライブカメラ
を見えています。雑草が生い茂り、除洗が
進まない様子に落胆と怒りがこみ上げて
くる。
- 故郷で暮らすことはもうあきらめた…。
ただ泣いても家へは戻れない。
- 埼玉の暮らしも2年以上になるが、『魂だ
けはいわきに置いておきたい』という
一心で住民票は埼玉へ移しません。
- 人が暮らせない本場に危険な土地になっ
てしまった。子どもを健全に育てられな
いと強く思い自ら避難してきているのに、
「福島は危ない！危ない！」とやたら言
われると、ばい菌扱いされているようで
腹が立つ。こんな、心の矛盾にモヤモヤ
する。

- いつまでも愚痴ばかり言っていてもしか
たがないので、弁護士や
医師から話を聞いて
勉強会をしています。
- 「ココカフェ」に
来るとホッとして、
安心感が得られる。



地域での福祉活動に 敬意を表して

各式典において、さかどボランティア・市民活動センターに登録している以下のボランティアグループが表彰されました。

おめでとうございます。

埼玉県社会福祉大会

埼玉県社会福祉大会 会長表彰
『坂戸拡大写本の会』

県民の日記念式典

第45回 シラコバト賞
『坂戸マジック 2001』

保育園や福祉施設などの各種行事へ出向いて手品を披露しています。

手品を通じて不思議や驚き、楽しみを届け、子どもや高齢者、障害者との交流を積極的におこなっています。

ご存じですか？

「拡大図書」

「拡大図書」は、普通にかかれた文字の大きさでは読みにくい方のために、ボランティアグループ「坂戸拡大写本の会」のメンバーが、文字を大きく作り直した図書です。

坂戸市福祉センター入り口に設置していますので、実際にお手にとってご覧ください。

また、拡大図書を希望する方は、本会までお問い合わせください。



おとなの知恵袋講座

美文字講座

あなたは、自信をもって

自分の名前を人前で書けますか？

年に一度の年賀状、結婚式に招かれた時…

今年の『おとなの知恵袋講座』は、

「自分の名前や住所をキレイに書けるようになり

たい。」と感じている方を対象に、

筆ペンによる一日限りの技術講座を

開講します。

年が明け、心も新たに

美文字に挑戦してみませんか？



日時 一月三十日(木)
午後一時三十分～

場所 坂戸市福祉センター会議室

講師 築 森氏

対象 ・坂戸市福祉センター利用者

・市内在住、在勤者

定員 二十名(先着順)

参加費 五百円

(教材費・筆ペン代)

申込み 一月七日(火)から

坂戸市社会福祉協議会

電話 049・283・1597へ

たくさんの方とであいがありました！ 福祉であいの広場 2013

終わる

11月10日(日)勝呂公民館にて「福祉であいの広場2013」が開催されました。今年のサブタイトル「今日のであいを明日の笑顔に」とおり、たくさんのであいとふれあい・体験があり、笑顔あふれる会場となりました。



「敬老会・第44回報恩会」

9月16日(月)に市内在住の70歳(古希)の方と75歳以上の方をご招待し「敬老会・第44回報恩会」を開催する予定でしたが、台風18号の接近に伴う悪天候のため中止となりました。



第3弾
坂戸発!

～被災地の力になりたいくて～

坂戸市民 被災地支援ボランティア

in 南相馬市小高区



積極的な坂戸市民ボランティアの活動が評価され、NPO法人災害復興・南相馬市ボランティア活動センターセンター長より感謝状をいただきました。



南相馬市ボランティアセンターを目指して

11月15日(金)夜中の11時30分。参加者31名が早々とバスへ乗り込み、予定の出発時間を待たずに福島県南相馬市を目指し出発した。

バスは約6時間走り、早朝6時に道の駅「南相馬」へ到着。天気は晴天。各自朝食を済ませた後、参加者からの提案により 皆でラジ

才体操を行い、夜行バスで寝られなかった方も寝起きの方も頭と体をリフレッシュした。仮設住宅が建ち並ぶ道の駅からまだ人が生活できない警戒区域の中にあるボランティアセンターへ向かう道のりは1年前と比べ、多少国道を走る車が増えたように感じたものの、崩れなかった家屋や、田畑の中でひっくり返った車がそのままになっている光景が見られた。



津波にのまれた家屋で

今年の作業は、民宿と個人宅兼用の建物のがれき撤去とゴミの分別。

この現場には、これまで既に

何チームもボランティアが入り作業をリレーしてきており、今日で最後の作業になるであろうという日だった。

「作業を進めると色々な想いがこみ上げてくることもあると思うが、本日の使命はゴミとして分別し、捨てること。捨てることに、命を使ってほしい。それが使命です。」と、震災直後より活躍されている松本ボランティアセンター長のエネルギー溢れる指揮がとんだ。

津波で大惨事となった依頼現場で黙祷をささげた後、作業が始まった。「確かにここに人が暮らしていた」と誰もが強く感じ、休む時間を惜しむように作業の手が止まらない。

初めて昨夜バスに乗り合わせた者同士とは思えない程、チームワークの良いこと!「まず、家電製品はここへ集めましょう!」ガラスはここへお願いし

参加者の感想

率直な感想として福島は遠いんだなと感じた。それがそのまま私の被災地への実感の距離となっている。

この大規模な地震・津波からの復興であろうとも2年半という時間は決して短くないはずだ。にもかかわらず閑散とした町。がれきを見て進まぬ現実を実感した。地元の人々の心に思いをはせたとき、私の想像を超えるものであることは容易に察しがつく。一刻も早く実感できる復興を成し遂げてほしいと思った。始めれば終わる。時間ばかりが過ぎていくが、だからこそ一歩一歩出来ることから着手すべきなのかもしれない。



〈男性 40代〉



参加された皆さん、お疲れさまでした。

ぼく、こんなに年賀状を書き間違えちゃった…すーてよ〜と!

ちよつと まつて〜

書き損じハガキは、手数料を払えば郵便局で新しいハガキと替えてもらえるのよ。

でも ぼく、いつもお手紙書かないし…いらないうたよなあ

だしがに! 書いてる姿 見たことない。

それなら、社協へ持って行ったらどうかしら。地域福祉活動の財源になるんですって! これも、ちよこつと ボランティア

いこ! いこ!

出張心配ごと相談所

少し心配なことがあるけれど…誰に相談してよいかわからない方、誰かに話しを聞いてもらいたい方など、お気軽にご相談ください。相談まで少しお待ちいただくこともありますが、予約せず無料で相談できます。

開設場所	開設時間	開設月			
		1月	2月	3月	4月
東坂戸団地(公団)集会所	午前9時30分~12時30分	7日(火)	4日(火)	4日(火)	1日(火)
坂戸市福祉センター	午前9時~12時	8日(水)	12日(水)	12日(水)	9日(水)
北坂戸出張所	午前9時~12時	16日(木)	20日(木)	20日(木)	17日(木)
入西地域交流センター	午前9時~12時	—	—	28日(金)	25日(金)
大家公民館	午前9時~12時	20日(月)	10日(月)	10日(月)	14日(月)
西坂戸自治会館	午前9時~12時	15日(水)	19日(水)	19日(水)	16日(水)

※1・2月の入西公民館会場は、改修工事のためお休みです。

走行距離	燃料費
10km未満	100円
20km未満	200円
30km未満	300円
40km未満	400円
50km未満	500円
60km未満	600円
70km未満	700円
80km未満	800円
90km未満	900円
100km未満	1,000円
100km以上	満タン返し

- ◆貸出車両
軽自動車
3人乗り
(うち車いす 1台)
- ◆利用方法
- 利用者の登録を行い、利用日の事前予約が必要です。(3ヶ月前から予約可能)
 - 原則として運転手はご家族の方をお願いしています。
 - 利用した距離に応じて、左記のとおり費用(燃料費)がかかります。



車椅子に乗ったまま乗り降りすることができる福祉車両を貸出しています。車椅子をお使いの方が、病院へ行った時、旅行に行ったりする際にご利用いただけます。

車椅子移送車を貸し出しています。

皆さんからの善意

平成25年9月14日から12月10日まで (順不同・敬称略)

合計 801,953円

【現金の部】

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・日本キリスト改革派 坂戸教会 …… 10,000円 ・竹馬&お客様一同 …… 42,172円 ・(株)いるま野サービス …… 50,192円 ・勝呂地区チャリティゴルフ大会 …… 80,000円 ・城山神輿連合 …… 8,642円 ・勝呂歌謡クラブ …… 11,283円 ・坂戸市商工会 女性部 …… 23,202円 ・織田 輝雄 …… 258,000円 ・岡部 恭子 …… 53,500円 ・坂戸双葉山草会 …… 5,000円 ・遊朋クラブ …… 1,204円 ・坂戸市くらしの会 三芳野支部 …… 1,800円 ・若葉女声コーラス …… 3,000円 | <ul style="list-style-type: none"> ・新井 政信 …… 3,000円 ・にっさい舞妓連 …… 1,000円 ・入西公民館 …… 5,815円 ・坂戸市菊花会 …… 5,000円 ・七宝第二クラブ …… 5,000円 ・健康体操メロディ …… 5,000円 ・坂戸市くらしの会 …… 2,434円 ・連合埼玉川越・西入間地域協議会 …… 20,000円 ・匿名(4件) …… 206,709円 |
|--|---|

【物品の部】

- ・松本屋 …… 毛糸一式
- ・匿名 …… 玄米 120kg

東日本大震災義捐金等 (竜巻災害・大雨災害含む) 合計 96,418円

- | | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・溝端町南町内会 …… 17,175円 ・梅扇会 …… 1,000円 ・中国式健康体操クラブ …… 5,000円 ・リズム健康体操クラブ …… 5,000円 ・山本 義子 …… 1,607円 ・北坂戸公民館 (土曜会他7団体) …… 19,260円 | <ul style="list-style-type: none"> ・浅羽野公民館 …… 15,310円 ・北坂戸寿大学 …… 2,066円 ・(有)GFスペースプランニング (2件) …… 10,000円 ・高橋 儀平 (2件) …… 10,000円 ・高橋 典代 (2件) …… 10,000円 |
|---|---|

フィリピン台風緊急支援

「愛とヒューマンのコンサート」開催

12月8日(日)

台風30号により甚大な被害を受けたフィリピンにおいて、仮設病院を設け医療と衛生を改善する活動をおこなっている『国境なき医師団』の活動を支援するチャリティコンサートが開催されました。坂戸市コミュニティセンターには、年末の慌ただしさを忘れる素敵な時間と音色が流れていました。

このチャリティコンサートで 70,000円を国境なき医師団へ寄付いたしました。

国境なき医師団とは…

1971年にフランスで設立された、非営利で国際的な民間の医療・人道支援団体です。ボスニア、ソマリアなどの紛争地や、感染症がまん延する地域、東日本大震災などの自然災害の被災地で、緊急医療援助活動を行ってきました。活動資金のほとんどが民間からの寄付であり、独立・中立・公平の原則に基づく人道援助活動が評価され、1999年にはノーベル平和賞を受賞しました。約世界70の国と地域で、日本人医師や看護師をはじめとする約3万5000人のスタッフが、援助活動を行っています。



広告

福祉のまちづくりに貢献します

協和建設工事

〒350-0273 埼玉県坂戸市芦山町6-14

TEL 049-282-2686 FAX 049-282-2695

環境にやさしい天然ガス

見える安心 ガスの炎
上手に使うって
快適ライフ

坂戸ガス

〒350-0272 坂戸市末広町3番地5
TEL 049-284-9000

坂戸ガス 検索

クリップボード CLIP BOARD

ボランティアに関する相談は・・・
さかどボランティア・市民活動センター
☎ 283-1597
FAX 289-3911



学ぶ

1 読み聞かせボランティア指導者養成講座

読み聞かせボランティアのレベルアップをめざす一日講座です。

日時 2月2日(日) 10:00～17:00
場所 坂戸市文化施設オルモ(芦山町1-2)
講師 榊 寿之氏(元NHKアナウンサー)他
定員・対象 10名(学生・一般) 先着順
参加費 2,000円
申込メ切 1月15日(水)
申込先 おはなしデパート
犬山 ☎080-2061-8635
中島 ☎090-9018-6052



ボランティア募集

2 障害を持った子どもたちと一緒に遊ぼう!

心身に障害のある子どもたちと一緒に体操や工作、リトミックやおやつ作り等で遊んでくださるボランティアを募集しています。お気軽にご連絡ください。

日時 平日 15:00～18:00
土日祝日 9:00～17:30
(時間内で何時間でも)
場所 第二鶴ヶ島ゆめの園
(鶴ヶ島市藤金848-31)
対象 学生・一般
申込先 第二鶴ヶ島ゆめの園
石原 ☎271-2186

3 あなたのスキルを活かしてみませんか

ほのぼのでは、障害をもった方と一緒に楽しく作業をしてくださるボランティアを募集しています。お気軽にご連絡をください。

日時 水・木曜日の1～2時間程度
場所 地域活動支援センター ほのぼの
(山田町4-11)
内容 ビーズストラップ作りなど
問合せ先 ほのぼの 北原 ☎289-4045



交流・集う

4 “ダンディー'S ～男の料理教室～”

女子栄養大学 ECOS(エコス)では、50歳以上の男性を対象に『かんたん麺ランチ』をテーマに料理教室を開催します。

日時 2月16日(日)・3月9日(日)
10:00～13:00

5 “スマイルレディー'Sキッチン”

女子栄養大学 ECOS(エコス)では、50歳以上の女性を対象に『ほっこり和食』をテーマに料理教室を開催します。

日時 2月23日(日)・3月16日(日)
10:00～13:00

4 5 共通

場所 女子栄養大学 香友会館
(千代田3-18-21)
定員 10名(2回とも参加できる方)
<応募者多数の場合は抽選>
参加費 1,000円(500円×2回)
持ち物 エプロン、三角巾、上履き、マスク
申込方法 住所・氏名・電話番号を明記の上、下記まで往復ハガキで申し込み
<応募メ切1月20日(月)必着>
〒350-0288 坂戸市千代田3-9-21
女子栄養大学 学生担当「ECOS」宛て
問合せ先 さかどボランティア・市民活動センター
☎283-1597



イベント

6 坂戸市聴力障害者の会「映画鑑賞会」

坂戸市聴力障害者の会では「ろうあ者の運動」を理解するため、映画鑑賞会を行います。みなさんの参加をお待ちしています。

上映作品 「持田 徹の物語」「生命のことづけ」
日時 2月1日(土) 13:30～16:30
場所 坂戸市文化施設オルモ(芦山町1-2)
定員 100名
参加費 500円
問合せ先 坂戸市聴力障害者の会
泉川 FAX271-1637

7 いきいき市民連絡会「地域ふれあい文化祭」

利用者の作品や地域の皆様の作品を展示します。みなさんのお越しをお待ちしています。

日時 2月8日(土) 11:00～15:00
場所 坂戸市文化施設オルモ(芦山町1-2)
問合せ先 NPO法人いきいき市民連絡会
佐竹 ☎282-6366



ボラ・市民活動センターからのお知らせ

8 出張ボランティアサロン

市内の2か所出張ボランティアサロンを開催しています。楽しくおしゃべりしながら、情報交換や仲間作りをしませんか?(出入り自由)
問合せ先 さかどボランティア・市民活動センター
☎283-1597

◆出張ボランティアサロン「こすもす」

日時 1月8日(水)・2月12日(水)
3月12日(水)
10:00～11:30
場所 NPO法人こすもす 喫茶店
(東坂戸2-9-105)

◆出張ボランティアサロン「北坂戸」

日時 1月15日(水)・2月19日(水)
3月19日(水) 10:00～11:30
場所 北坂戸出張所 市民交流フロア
(溝端町1-5)

9 ボランティアサロン

毎月、第4木曜日はボランティアの日とし、ボランティア活動に関する相談を行っています。情報交換や仲間作りの場としてもご利用ください。
場所 ボランティアビューロー
(コミュニティセンター内)
時間 9:00～15:00
問合せ先 さかどボランティア・市民活動センター
☎283-1597

日にち	午前(10:00～12:00)の内容
1月23日(木)	体験してみよう! 「～弱視の見え方～」
2月27日(木)	こころの健康とは
3月27日(木)	紙芝居でお・も・て・な・し ～私からあなたへ紙芝居～

10 使用済み切手整理ボランティア

皆さんから届けられた使用済み切手を整理するボランティアを募集しています。楽しくおしゃべりをしながら活動しませんか?

日時 1月23日(木)・2月27日(木)
3月27日(木)
13:00～15:00
場所 ボランティアビューロー(コミュニティセンター内)
問合せ先 さかどボランティア・市民活動センター
☎283-1597

11 書き損じはがきの回収

出さずに余った年賀状、印刷ミスで出せなくなったはがきを集めています。集まったはがきは、福祉活動の資金となります。お手元に残ったはがきがありましたら、社会福祉協議会までご提供ください。

私の地域の

ふれあい・いきいきサロン

このコーナーでは、市内で取り組んでいる
サロン活動をご紹介します。

—— 市内にたくさんさんのサロンの花が

咲くことを期待して……



なかよし会
(石井)

今日のサロンは「焼きいも会」

気持ちのいい青空の下、あちらこ
ちらから元気な子どもとお母さんが
グラウンドに集まりました。本日の参
加親子は総勢40名！

子ども達は広いグラウンドに立つた
けで嬉しくて、「走り出したくなっ
ちゃうー」といった様子。ここでは、
自分の子どもだけでなくみんなで子
ども達に目を配るのがルール。危な
いことや不安に感じている子どもに
は近くにいる大人が声をかけていま
した。

おいもを火に入れる時も、ほおば
る時も、大根を抜く時もみんな元気！
元気！笑顔あふれるサロンに密着で
す。

聞かせて！

うちのサロン自慢

昭和62年からある長い活動歴の団
体です。

未就学児親子のサロンのため、役員
の入れ替わりも早いのですが「でき
る範囲で、できる時に、できる人が
やっていきましょう。」と協力し合っ
てサロンを企画・運営してきました。
役員も同じ子育て真っ最中のため少
し大変ですが、当日参加した方が「楽
しかった〜！」と笑顔で言ってくれ
ると、次の開催のエネルギーになり
ます。
イベントには更生保護女性会の方
が協力してくださるので、とても助
かっています。

「なかよし会」のこれから

これまで同様、普段の子育てでは
経験できない行事をたくさん企画し、
子どもだけでなく、子育て中の母親
も楽しみになるような会にしてい
きたいです。

子育てって、大変だけど…楽しい！
と笑顔で話せる時間を大切に続けて
行ければ最高です。



♪ やさいも やさいも おなかか グ〜
ほかほか ほかほか あちの 子〜
たべたら なくなる なんにもバ〜
ぞれ やさいもまどめて
グーキュー〜〜〜♪



はーっい!!

今日の焼きいも おいしかった人〜!!



◇市内65歳以上の高齢者 24,408人 男 11,425人 女 12,983人 高齢化率 24.1% (12月1日現在)